

科目名	経済の現場から		担当教員	稲生 篤彦	
単位	2単位	講義区分	講義	ナンバリング	EI2BEC313
期待される学修成果	基礎教養、情報の分析に関する力				
アクティブ・ラーニングの要素	該当なし				
実務経験	事業会社勤務及び監査法人勤務				
実務経験を生かした授業内容	事業会社による現場実践を活かし成長企業へのチャレンジ精神とその成長を支えるヒト・モノ・カネ・情報について講義を行う。 経済の現場で活躍している経営者や管理者による生の声、就職活動に役立つ社会人の心得、有価証券報告書の読み方についても講義を行う。				
到達目標及びテーマ	企業に求められる組織体制や経営環境に柔軟に変化に対する企業行動の実態について理解を深めることで、企業は何を目的として活動しているか真髓を学ぶ。				
授業の概要	【本授業は日本エコシステム株式会社の寄附講座として開講されます】 ・企業が取り巻く利害関係者に対して社会から要請されることは何か仕組みを理解する。 ・実際に経営に関与している経営者による講義を通じて経営の真髓を理解する。 ・M&Aの仕組みや有価証券報告書の読み方等を理解する。				

授業計画	
第1回	ガイダンス
第2回	社会人としての心得
第3回	労務管理に関する整備
第4回	知的財産に関する実務
第5回	人材マネジメント
第6回	証券市場の仕組み
第7回	金融市場の仕組み
第8回	再生可能エネルギーの現状と企業行動について
第9回	ESG・SDGs 概要
第10回	実践経営学①
第11回	実践経営学②
第12回	M&Aの現状と仕組み
第13回	実践経営学③
第14回	・コーポレートガバナンス ・有価証券報告書の読み方 コーポレートガバナンス
第15回	・有価証券報告書の読み方 コーポレートガバナンス以外

事前学修	2時間	「Universal Passport」に登録された参考資料をダウンロードし、熟読のうえ疑問点を箇条書きにてまとめる。
事後学修	2時間	授業で学習したことを整理し、ポイントは何かを自分なりに理解してノートに箇条書きにしてまとめること。
フィードバックの方法	提出されたレポートから理解不足と思われる点を示し、解説する。	

補足事項	計1回、講義内容についてのレポート提出を課します。 なお、レポートは読み手にわかりやすい文章構成を意識し、簡潔にポイントを絞って自分の言葉で説明していることが重要です (引用して分量が多ければよいものではありません)。 理解度・簡潔でわかりやすさ等を考慮して評価します。
------	--

教科書				
書名	著者	出版社	ISBN	備考
なし	なし	なし	なし	なし
参考資料	資料は講義の5日前を目途に「Universal Passport」に登録する。事前に印刷して持参すること。			

成績評価方法	割合 (%)	評価基準等
定期試験	0%	
レポート	100%	